

小学校部会第 1 回推進本部報告資料

1 開催状況の概要

- (1) 日 時 令和 3 年 7 月 16 日 (金) 午前 9 時 45 分から午前 11 時 15 分まで
 (2) 場 所 徳島県立総合教育センター 3 階 研修室 1
 (3) 出席者 小学校部会員 11 名 (欠席者 1 名)

2 小学校 ICT スキル習得体系表 (案)

分類	ステップ 1	ステップ 2	ステップ 3	
基本的な 操作等	アプリケーション操作	・教職員の指示やサポートを受ければ、学習用アプリケーションの基本的な操作ができる。	・学習用アプリケーションの基本的な操作ができる。	・学習活動に応じて、アプリケーションの必要な機能を選択して操作することができる。
	カメラ機能活用	・カメラ機能を使って静止画や動画を撮影することができる。	・用途にあった撮影を行い、学習に活用することができる。	・静止画のサイズを変更したり、トリミングしたりするなど、必要に応じて加工することができる。
	文字入力	・タッチペンや指で、色や太さなどを使い分けて文字を書くことができる。	・キーボードを使って漢字を含む文字を入力することができる。	・指示された時間内に、自分の考えや学習のまとめを正確にタイピング入力することができる。
問題解決 ・探究に おける 情報活用	分類整理・ まとめる力	・写真やファイルを保存したり、過去に保存したものを呼び出したりすることができる。	・名前を付けてファイルを保存したりフォルダを項目ごとに分類したりして、データを整理することができる。	・学習のめあてに沿って、収集した資料や情報を取捨選択し、わかりやすくまとめることができる。
	プレゼンテーション力	・ペイントアプリ(プログラミングアプリ)で描いた絵や撮影した写真を用いて発表することができる。	・図や写真を貼り付けた簡単なスライドを提示しながら発表することができる。	・自分の考えが相手に伝わるよう工夫しながら、プレゼンテーションをすることができる。

	情報収集力	・教職員の指示やサポートを受けながら、必要な情報を集めたり調べたりすることができる。	・課題解決に必要な情報を集めたり調べたりすることができる。	・課題解決に必要な情報を素早く検索、収集することができる。
	コミュニケーション力	・オンラインで、画面上の相手とコミュニケーションすることができる。	・オンラインで話し合い活動に参加し、相手の意見を聞いたり、自分の考えを伝えたりすることができる。	・画面共有機能で資料を提示したり、ホワイトボード機能で考えをまとめたりして、相手にわかりやすく伝えることができる。
情報モラル・情報セキュリティ	情報社会の倫理	・約束やきまりを守ってコンピュータを使うことができる。	・相手への影響を考慮してコンピュータを使うことができる。	・他人や社会への影響を考慮してコンピュータを使うことができる。
	情報に関する権利	・人の考えや作品を大切にすることができる。	・自他の情報を大切にすることができる。	・情報にも権利があることを知り、尊重することができる。
	危険回避	・コンピュータは、大人と一緒に使い、危険を避けることができる。	・危険な目に遭ったときは、大人に知らせて適切に対応することができる。	・危険を予測し、避けるように心がけることができる。
	情報の取り扱い	・知らない人に個人情報話すことが危険なことだと理解して行動できる。	・情報には誤ったものがあることを理解することができる。	・情報の正確さを判断する方法を知り、確認できる。
	健康面への配慮	・決められた利用時間を守るができる。	・利用時間を決め、守ることができる。	・健康を害する行動を自制することができる。
	情報セキュリティ	・パスワードの大切さを理解し、扱うことができる。	・ダウンロードは危険を伴うことを理解し、コンピュータを使うことができる。	・個人情報流出の原因やウイルスの簡単な知識を知り、注意しながらコンピュータを使うことができる。

※令和3年度ICTスキル習得における指導体系表は、3段階（ステップ1～ステップ3）で構成している（使い方・ルールは除く。）。ステップ1は低学年、ステップ2は中学年、ステップ3は高学年終了段階をイメージして目標を設定している。

3 重点目標

タブレットを日常的に活用した学びの推進

4 教職員の取組例

<p>基本的な操作等</p>	<p>(アプリケーション操作)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実物投影機で手元の操作を示したり、大型モニターに教師用タブレットの画面を投影したりしながら機能を説明する。 ・各教科学習等において授業支援アプリケーション機能（資料やアンケートの配布・回収、画面の共有、協働作業等）を活用した授業づくりを行う。 ・休み時間にプログラミングアプリ、ドリル教材などの利用を許可し、タブレット操作に慣れ親しむ時間を設ける。  <p>(写真①「石井小学校1年」)</p>
	<p>(カメラ機能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察記録（理科）、絵や工作作品（図工）、自分や友だちの動き（体育）などを記録させる。 ・自分で撮影した写真や動画を取り込み、並び替え、回転、サイズ変更などしながらワークシートを完成させる。 ・どのような写真が必要なのか考え、目的にあった撮影を意識させる。  <p>(写真②「桑野小学校1年」)</p>
	<p>(文字入力)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パスワード入力やタイピング入力をサポートする。 <p>(例) キーボードに補助シールを貼る。</p>   <p>(写真③「高志小学校低学年」) (写真④「高志小学校低学年」)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝の活動や昼休みなどにタイピングアプリの使用を許可するなどして、タイピング練習する時間を設ける。 ・中・高学年は、授業のまとめや感想などをタイピング入力させる機会を設ける。
<p>問題解決・探究における情報活用</p>	<p>(分類整理・構成力)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや学習内容がよくわかるレイアウトになるように、必要な資料と情報を取捨選択しながらデジタルノートにまとめさせる。 ・写真と紙のフォルダを使って具体的操作をさせることで、フォルダの中に写真（ファイル）が入っていることを概念として捉えさせるとともに、分類の練習をさせる。  <p>(写真⑤「海部小学校5年」)</p>

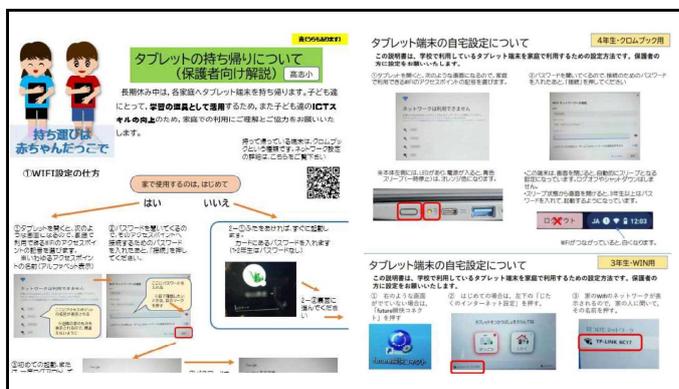
	<p>(プレゼンテーション力)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低学年では、プログラミングアプリを表現ツールとして発表させる。(例：お気に入り場面を再現しながらおすすめの本を紹介する。) ・画面キャプチャーやスクリーンショット機能でコピー＆ペーストした簡単なプレゼンテーション資料を作成して発表させる。  <p>(写真⑥「北島南小学校1年」)</p>
	<p>(情報収集力)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の関連キーワードを組み合わせることで、目的のWebページを検索し、必要な情報を収集しやすくなることに気付かせる。 ・インターネット上には、悪意のあるサイトや事実とは異なる書き込みがあることを理解させるなど、メディアリテラシーを高める。
	<p>(コミュニケーション力)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインで、ゲストティーチャーの話をしっかり聞き、質疑応答を通してコミュニケーション力を育成する。 ・オンラインで、他の学級、学年、学校の児童と協働学習したり異学年交流を行ったりする活動を設ける。  <p>(写真⑦「東祖谷小学校2年」)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインで、プレゼンテーション資料や思考ツールなどを共有して、自分の意見を伝えさせる。  <p>(写真⑧「高志小学校4年」)</p>
<p>情報モラル・情報セキュリティ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各校で作成されている情報活用能力年間指導計画に沿い、情報モラルやセキュリティについての指導を行う。 ・徳島県情報モラル教育デジタルコンテンツ（小学校版）を活用した指導を実施する。 <p>「徳島県立総合教育センターホームページ→G I G Aスクール推進→情報モラル教育（全24話公開）」</p> <p>(例) 情報に関する権利 (例) 健康面への配慮</p>   <p>(写真⑨⑩「徳島県情報モラル教育デジタルコンテンツ」)</p>

5 学校の取組例

- ・タブレット活用（学校での利用，自宅での利用）における全学年共通ルールの設定，見直しをする。
- ・共有ファイルに機器の操作や授業での活用事例について書き込み，情報共有できるようにする。
- ・職員研修（オンライン），職員会，徳島型メンター制度の勉強会などで，ICT活用に関する知識や技能を高められるようにする。
- ・アプリケーション等の使い方に関する説明書を作成する。
- ・家庭へのタブレット持ち帰りを想定した接続テストを実施する。
- ・家庭へのタブレット持ち帰りについて，文書を配布する。



（写真①「高志小学校の職員会の様子」）



（写真③「高志小学校タブレットの持ち帰りについて（保護者向け文書）」）



写真②「海部小学校の操作説明書」)

6 今後のスケジュール

- ・学校計画訪問での指導・助言（9月～3月）
- ・GIGAスクールサポート事業での校内研修支援（9月～3月）
- ・Webサイトでの情報発信（9月～3月）
- ・部会での進捗状況報告・指導・支援内容の改善検討（10月）